

アリト、東醫寶鑑ニ見タリ海邊沙地ニ一根叢生ス、形木賊ニ似テ至テ細ク、中ノ孔甚小ニシテ、實  
 スルガ如ニシテ黄色ナリ、葉ナク莖ノミニシテ節アリ、節ゴトニ寸許、下節ニ枝ヲワカツ、舶來ノ  
 中ニ稀ニ花ノ著タルモ、實ノ著タルモアリ、其實ノ形蘇頌ノ説ノ如シ、外ニ皮アリテコレヲ包ム、  
 故ニ如百合瓣ト云、濶サ一分許、長サ一分餘、其内ニ子アリ、形蕎麥粒ノ如ニシテ小シ、三角ニシテ  
 色モ同ジ、其根徑寸許、長サ數尺、黄赤色ナリ、今市人イヌドクサヲ以テ眞ノ麻黄トス、然レドモ此  
 草ハ實ヲ結バズ、故ニ麻黄ニ非ズ、イヌドクサハ一名スギドクサ、江戸スギナドクサ、カハラドク  
 サ、ハマドクサ、ミヅドクサ、種樹チヤウセンドクサ、同谷地スギナ、仙臺水邊沙地ニ多シ、形狀問荆  
 ノ如ニシテ、枝少シ、枝ナキモノ多シ、年ヲ歴レバ粗大ニシテ、徑リ二三、長サ四五尺ニ至ル、乾セ  
 バ輕虛、淡綠色ニシテ麻黄ノ形色ニ異ナリ、質薄クシテ中ノ空虛廣キ故ナリ、夏月中心ヨリ出タ  
 ル莖端ニ花アリ、筆頭菜ニ同シテ實ヲ結バズ、是問荆ノ一種ナリ、決シテ麻黄ニ非ズ、本草原始ニ、  
 麻黄莖類節節草ト云、又舶來麻黄中ニイヌドクサ多ク雜ル時ハ、河原ドクサハ節節草ナルベシ、  
 此草根深ク土中ニ入ルコト、問荆ト同ジ大サニシテ色黒シ、麻黄根ノ黄赤色ナルニ異ナリ、  
 〔廣益地錦抄〕<sup>五</sup>麻黄 草たち木賊に似てちいさくほそし、一本に多ク生ズ、海邊砂地雪ふりては  
 やくきゆる所に、よくはびこりて生ズ、夏冬ともにあり、雪ふりて片時もつる所に植て枯る、麻  
 黄は地へ敷ク、木賊は天へのび立なり、

〔延喜式〕<sup>三十七</sup>諸國進年料雜藥

相模國卅二種、<sup>中</sup>麻黄六斤八兩、武藏國廿八種、<sup>中</sup>麻黄五斤、讃岐國卅七種、<sup>中</sup>麻黄十六  
 斤、

〔本草和名〕<sup>七</sup>蒲黄、<sup>陶景注云、此蒲一名蒲花、出蘇敬注云、已上四名皆此類、一</sup>  
 香蒲、一名雌、<sup>仁譜音雖、楊玄反、</sup>一名醜、<sup>仁譜音反、</sup>菁茅、一名香茅、<sup>薰草、燕麥也、蘇敬注云、曾非香蒲類也、一</sup>

〔本草和名〕<sup>七</sup>蒲黄、<sup>陶景注云、此蒲一名蒲花、出蘇敬注云、已上四名皆此類、一</sup>  
 香蒲、一名雌、<sup>仁譜音雖、楊玄反、</sup>一名醜、<sup>仁譜音反、</sup>菁茅、一名香茅、<sup>薰草、燕麥也、蘇敬注云、曾非香蒲類也、一</sup>

香蒲